

長野県労働組合連合会（県労連）

長野市県町593 Rinks593 TEL026-217-9071 Fax026-217-9073

✉ krn@mx2.avis.ne.jp http://kenrouren.assrv.com/

新しい仲間 『カシヨ労組』を 結成 みんなで支援を

長野市の事務機器販売会社カシヨ商事
で労働組合が結成されました
(カシヨ商事労働組合
委員長・原山徹さん、組合員6人)

結成のきっかけは、4月に社長が整理解雇を伴う事業売却を表明し、社員の反対を押し切って11月末での売却を強行しようとしたことでした。

同社は県労連や高教組、医労連など加盟組織が長年お世話になっている会社で、そのつながりで労働相談、そして組合結成に至りました。



<組合結成時、組合員の皆さんと支援する県労連役員>
(中央が原山委員長、その左2人が組合員の皆さん)

6月11日、社長の外出中に結成大会を行い、社長の帰社を待って要求書を提出、事業売却の中止を求めました。社長はその場で「事業売却が不調に終わった」と撤回を表明。組合員は二転三転し中止となった売却劇に後味の悪さを感じながらも、2度と同じことを繰り返させずに会社を立て直すため、団結していくことを確認しました。

7月には要求書を提出し、事業売却の経過を文書で説明すること、賃上げや規則改正などについて要求しました。結成大会で県労連への加入を決議。9月の県労連定期大会で加盟承認されれば、正式加盟となります。県労連では「カシヨ商事応援企画」も計画しています。ご協力をお願いします。

全労連定期大会で県労連から ジェンダー平等に関わって発言

全労連では7月25日から27日にかけて、2年ぶりにリアルで定期大会を開催しました。

長野県労連の代議員は3名、会場1名（27日は2名）オンラインで2名が参加しました。

長野県労連からは、2本発言しました。全労連共済・組織拡大に関わっての文書発言と、ジェンダー平等に関わって藤綱副議長が会場で発言しました。



全労連大会開会あいさつする小畑議長



大会で発言する藤綱代議員

<発言内容>

- ジェンダー平等委員会の立ち上げ、3回の委員会開催
- 9/14定期大会でジェンダー平等宣言制定予定
- 実態を把握、意識醸成のための調査実施、まとめ、考察
- 学習の機会確保 ~2023年はたらく女性の中央集会in長野を契機として~
 - ・女性だけが参加していた学習企画に男性の積極的参加を促進
 - * 女性部、はたらく女性の集会、3.8国際女性デーなど
 - ・地区労連の学習への協力
 - * 長野地区労連でハラスメント学習会開催
 - ・長野県労連主催の学習会にジェンダーの視点で学ぶ
 - * パート臨時派遣連絡会主催LGBTQ学習会(当事者講演)

消費者のくらし、健康、権利を守るために

県労連では長野県消費者団体連絡協議会（県消団連）に幹事として参加しています。毎月1回幹事会に参加、年1回の消費者大会など消費者問題について活動しています。

長野県消費者団体連絡協議会(県消団連)とは

1960年に結成され、代表的な県内消費者団体として12団体（連合長野、県連合婦人会、県労福協、県生協連、新婦人、アイ女性会議、農民団体会議、部落解放同盟、県労組会議、県勤労協、県労連、コープながの）の構成で活動を進めています。消費者のくらしと健康、権利を守るため生活の各分野における幅広い諸団体が相互に連絡を保ち、連帯を強めて長野県の消費者運動を発展させることを目的としています。

7月25日には全国消団連主催の「消費者から見た機能性表示食品」と題した紅麹問題の学習が行われ、県労連から2名が参加し、学習を深めました。

9月2日に開催された第5回幹事会では、消団連と消費者行政との懇談について、消費者大会（チラシ次ページ）などについて協議しました。

また、全国消団連会員団体である労働者福祉中央協議会（中央労福協）からの呼びかけとして、下記の取り組みが提起されました。団体署名・個人署名にご協力ください。



[教育費の負担軽減を | すべての人が学べる社会へ 高等教育費負担軽減プロジェクト \(rpjt.jp\) https://rpjt.jp/p2024/keigen/](https://rpjt.jp/p2024/keigen/)

関東農政局との懇談会開催

関東農政局との懇談は貴重な機会でもあり、今回は拡大消団連幹事会として、参加メンバーを拡大することになりました。各団体で参加希望がある場合は参加できます。

1. 日時 2024年10月7日（月） 午前10時から午前11時15分
2. 会場 長野県婦人会館1階会議室
3. 懇談のテーマ
 - (1) みどりの食料システム戦略について
 - みどりの食料システム戦略の目指す姿
 - 消費者の役割・具体的な行動
 - (2) 食料安全保障をはじめ日本の食料事情について
 - 我が国の食料需給
 - 世界の食料需給
 - 不足時に備えた取り組み
4. 参加について
9月19日までに県労連までご連絡ください。

第54回長野県消費者大会

主催：長野県消費者団体連絡協議会

オンライン開催

参加費 無料

★大会テーマ

平和で豊かな未来のために私たちができること

～SDGsのゴールとの関わり＝私たちの課題～



社会環境の変化と課題を共有し、改めて私たちの暮らしを見直し、個人として、組織として、SDGsのゴールへの責任を考えます。

日時／令和6年11月22日(金) 16:00～18:00

開催形式／オンライン (YouTube) にてライブ配信を行います。

＊講師はドイツからの講演となるため、時差を考慮した開催時間となっております。

＊予めお申し込みをいただいた方全員に、後日、YouTube (講演の録画・一週間の限定配信) がご覧いただけるようURLをお知らせします。

① 講演：「持続可能な開発は可能か SDGsの批判的検討」

○斎藤幸平さん／1987年生まれ。東京大学大学院総合文化研究科准教授。ベルリン・フンボルト大学哲学科博士課程修了。専門は経済思想、社会思想。「ドイッチャー記念賞」を日本人初、歴代最年少で受賞。同書は世界9カ国で翻訳刊行されている。近刊は、発売即15万部突破の『ゼロからの『資本論』』(NHK新書)、『ぼくはウーバーで捻挫し、山でシカと闘い、水俣で泣いた』(KADOKAWA)。『人新世の「資本論』』(集英社新書)で「新書大賞2021」を受賞。



講演時間 16:10～17:40 (質疑の時間はありません)

★斎藤さんに質問がある方は、お申込みと合わせて事前にお寄せください。

(C) 島本絵梨佳

② 対談：17:40～17:55：斎藤さん、県消団連会長鶴飼による対談を予定しています。

【申し込み方法】

★e-mail にて連<entry@nccu-coop.org>までお申し込みください。

★e-mail 本文に①団体名 (又は個人)、②お名前、③e-mail アドレス、④電話番号、⑤に「第54回消費者大会」、事前質問があれば⑥としてご記入ください。

★ご提供いただく個人情報は、学習会の連絡等にものみ使用させていただきます。

右のQRコードからwebにアクセスしお申込みいただけます。→



【申し込み締切】

★11月15日(金) <11/20(水)までにYouTubeの視聴用URLをe-mailにて配信します。>

長野県消費者団体連絡協議会 TEL 026-261-1380 FAX 026-261-1381